

NEW

Q&A

Q1.つくば市さん内部での動きを活性化させるために、参加された職員さんのモチベーションを上手く維持したり、向上させる工夫はありますか？

官民データ活用推進基本法が施行されたことから、データの利活用を推進していく方針で庁内へ周知を行っているところですが、データの重要性から理解していくことで、職員のモチベーションをなるべく下げないような取組を検討しております。

Q2.つくば市では統合型GISの他に、業務にQGISも使っていますか？

今回の研修では、QGISを活用しましたが、通常は茨城県統合型GISを使用しています。QGISはオープンソースであるため、庁内利用は現在のところ行っておりません。

Q3.行政にいと、活躍できるデータ活用人材とは、どんな人のイメージでしょうか？

データを活用した政策立案や住民サービス開発を行うためには、日常業務の中でデータを活用するために必要な知識や習慣を身につけた人材が求められています。



NEW

Q&A

Q4. 私たちでもやってみたいのですが、QGISをインストールする際の市役所内でのセキュリティ対応はどうしてですか？（市役所内では厳しそうな印象があります）

現段階では、QGISは導入しておりません。今回の研修は、全ての端末を朝日航洋株式会社に準備していただきました。

Q5. 職員さんは受動的に参加していませんか？（良いファシリテーションをしているのでしょうか？）

今回の研修は、人事課からの研修命令によって、強制的に参加させております。通常、任意の参加通知を行った場合は、各課の業務状況等を勘案して参加することになるため、積極的な参加が見込めないことが課題です。

Q6. 研修参加者の年齢構成をおしえてください。若い人が多いでしょうか？
年齢構成は、20代から30代後半の若手職員を中心に研修を実施しました。今後は、管理職向けなども検討し、全庁的に取り組んでいくことが重要であると思います。

NEW

Q&A

Q9.市役所でワークショップするとき、管理職に若手職員が遠慮するといったことはないでしょうか？（研修は、若い人限定にしていますか？）

ワークショップ型の研修を実施する際には、同じ職層や近い職層で実施するなど、発言しやすい形式をとっています。希望者参加制のように多くの職層が参加する場合には、グループ分けの際に所属や職層が偏らないようにするなど、配慮しています。

Q10.素晴らしいですね。（代わりにやってあげるのではなく）通常業務の中でGISを使うための取り組みは何かされていますか？

茨城県統合型GISについては、操作研修を実施しております。

NEW

Q&A

Q7.市役所内の意思決定や業務改善・ODの推進などのいいサーキュレーションは出ていますか？

今回の研修は、初めての試みということもあり、具体的なサーキュレーションの状況はこれからと考えております。

Q8.サポートにつく業者の方のスキルレベルはどれくらい必要でしょうか？

今回の研修では、テーブル結合・ラベル設定・様々なシンボル設定ができる等の見た目に関する基本的な設定ができる程度で問題ありませんでした。他に、その場のデータで対応しきる応用力、楽しむ力、コミュニケーション力、ヒートマップやルート検索等もできると尚良いかもしれません。